



特別養護老人ホームをつくる会

会報

会報 第13号
発行 2016年4月12日
発行 佐藤 正勝
電話 019-635-6216

『1億2500万円達成の御礼と引続きお力添えのお願い』

特別養護老人ホームをつくる会会長 渥美健三



多くの皆様のお力添えにより、当面の募金目標を達成することができました。ご協力をいただきました皆様に深く感謝申し上げます。

ご承知の通り、介護の事故や事件が毎日のように報道されております。こうした中、「終の棲家となる、人権を守る施設を、個人・団体の共同の力で建設したい」という呼びかけへの共感、短期間で地域に広がりました。募金件数は2100件を超え、「つくる会」の会員数も505名となり、毎日のように暖かい励ましの声もいただきました。

特養バザーにとりくんで 会員 下机都美子

募金活動に協力しようと思いついたのが川久保病院外来ラウンジをお借りして行う特養バザーでした。

外来の患者さんはもちろん、入院患者さんや職員の皆さんとも触れ合えるその場所はとつても居心地良く、たくさんの方の触れ合いを生み、みんなの特養づくりという夢をみんなで紡ぐ素敵な場所となりました。

初めは商品集めに苦労もありましたが、回を重ねるうち、外来の患者さん、医療生協の組合員さん、病院の職員の皆さんが手作り品や日用品、お花などを提供してくれました。形見の正絹の着物もありました。

募金により、社会福祉法人設立の基本財産となる土地取得の資金を確保することができました。まさに皆様のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げます。

しかし、これは「つくる会」が第一歩を踏み出したに過ぎません。実現には、まだ、道半ばです。私たちには、さらに、運転資金として6500万円を確保することがこれからの課題となっています。

特別養護老人ホーム実現に向けての第二步目の歩みが確かなものになりますよう、引き続き力強いお力添えを心よりお願い申し上げます。

買い物に来たつもりの方がそのうち売り子になっていたり、沿岸から宅急便で商品が届くなど「びっくりぽん」の出会いがたくさんある特養バザーでした。

今後、特養オープンまで「特養応援隊」として継続したいと考えております。

どなたでも参加大歓迎の特養応援隊です、一緒に夢を実現させましょう。



病院ラウンジでのバザー

〈募金の到達〉 1億2581万円（4/11現在）

つくる会の募金目標額 1億9千万円